

なりたの教育

令和6年度



「体育の授業、柔道でもタブレットを活用 西中学校」(左上)
「栄養教諭による食に関する指導」(右上)
「こども体験学習セミナー(なりた冒険塾)」(左下)
「家庭教育の充実」(右下)

成田市教育委員会

成田市民憲章

昭和46年11月3日制定

信仰のまち、世界に通ずるまち成田はわたくしたちのふるさとです。

ゆたかな自然と文化にめぐまれてきたわたくしたち成田市民は、大きな希望と誇りをもって世界に伸びようとしています。

わたくしたちは、成田のかげやかしい発展とおたがいのしあわせをねがい、この市民憲章をさだめます。

1 親切な心で

平和な成田をつくりましょう。

1 よろこんで働き

豊かな成田をつくりましょう。

1 きまりをまもり

住みよい成田をつくりましょう。

1 自然と文化を大切に

美しい成田をつくりましょう。

1 若い力をそだて

明るい成田をつくりましょう。

成田市の教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

成田市教育大綱

成田市教育大綱は、本市の教育に関する基本的な方針として策定したものであり、子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育みながら個々の能力を伸ばし、将来に夢と希望を持って自分の進むべき道を切り拓く力となるため、更には生涯を通して市民一人一人の能力や意欲を伸ばし、明るく、心豊かで、生涯を通じて学ぶことができるまちづくりを目指し、本市の教育の振興に関する施策の「大綱」として策定したものです。

平成28年6月策定

成田市長 小泉一成

基本理念

育てよう 心とからだ 学び合い みんなで築く 成田の未来

成田の教育において、未来を担う子どもたちの知識や技能の習得、更には人として大切な心を育み、健康で明るい人づくりを目指します。また、市民一人一人の能力や意欲を伸ばし、夢を実現できる生涯学習の形成と成田の歴史・文化を次代に継承し、世界に誇れる「成田の未来」をみんなで作くり上げ、成田を愛する心を育みます。

基本目標

- (1) 社会を生き抜く力を育む
- (2) 伝統・文化の理解と国際性を育む
- (3) 豊かな心・道徳性・規範意識を育む
- (4) よりよい学校教育環境づくりを進める
- (5) 様々な困難を抱えた子どもたちへの支援を充実する
- (6) 社会の変化に対応した教育を推進する
- (7) 生涯を通じた学習やスポーツに親しむ環境を推進する

はじめに

成田市教育委員会

教育長 日 暮 美智子

昭和29年に1町6村が合併して誕生した成田市は、今年、市制施行70周年を迎えました。

本市が誕生した当時の市立の学校数は、小学校10校、中学校7校でありましたが、その後の成田ニュータウンの造成や平成18年の下総町、大栄町との合併、さらには学校適正配置を経て、現在の市立の学校数は、小学校19校、中学校8校、義務教育学校2校の全29校となるとともに、市立の幼稚園1園を有しています。

また、本年5月1日現在、小学生6,334名、中学生3,498名、合計9,832名が市立の小・中・義務教育学校に在籍していますが、この数は10年前と比べると、中学生はほぼ変わりませんが、小学生は900名ほど減少しています。市内では新たに開発が進む地域では児童生徒数が増加し、一方で少子化や過疎化が進む地域では、児童生徒数が減少するなど、学校規模の違いが大きくなっています。

このような中、どの学校においても、地域の特色を生かした学校づくりを進め、学力の向上とともに、豊かな人間性を培うため、教育課程の編成に創意工夫を凝らしています。

教育委員会では、こうした学校の支援を目的に、今年度も引き続き、外国人英語講師や学校図書館司書を全校に配置するなど、学校の実情に応じて、学校サポート教員や健康推進教員、特別支援教育支援員、養護補助員、日本語教育補助員など、市費負担教職員の配置を行ってまいります。

また、令和2年9月にスポーツ庁から、「令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図るとともに、休日の部活動の指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととする。」という案が示されました。本市においても学校部活動の段階的な地域移行を進めるため、部活動の地域移行について協議会を設置し、検討を進めてまいりました。その結果、昨年9月からモデル事業として西中学校を会場に柔道の地域クラブ活動を実施し、さらに今年度は全ての中学校と義務教育学校において、各校一つの地域クラブを開設いたしました。長い間、学校が担ってきた部活動を地域で行うには、多くの課題があり、部活動をそのまま地域移行するのではなく、『「土日、休日は子どもたちの自主的な活動の日とする』という考え方で地域クラブ活動への移行を推進してまいります」と考えています。

さらに、一般市民を対象にした自主的な学びの充実にも力を注ぎ、今年度も、明治大学・成田社会人大学や、成田市生涯大学院を開設し、多くの方々にご利用いただいている公民館については、適切な情報発信を行うとともに、利用者の利便性を考慮した公民館運営を行ってまいります。あわせて、開館から40年目を迎えた市立図書館では、資料の貸出しを行うだけでなく、情報取得機関としての機能や市民が集う交流拠点としての機能、また、居場所としての機能等も備えた、時代の新しい要望に応えたサービスの提供を目指してまいります。

目 次

成田市の概要	1
1 沿 革	1
2 位置・面積	1
3 人口・世帯数	1
教育委員会の概要	2
1 教育委員会	2
2 教育長・教育委員	2
3 事務局の組織・事務分掌	3
4 教育費	4
（1）令和6年度の一般会計予算と教育費	4
（2）平成25年度以降の一般会計決算総額に占める教育費の割合	4
（3）令和6年度教育費の各種内訳	5
5 令和6年度教育委員会の主要事業	6
学校教育振興基本計画に基づく学校教育の推進	6
（1）小中連携・一貫教育の推進	6
（2）確かな学力と豊かな心の育成	8
（3）国際教育・英語教育の充実	9
（4）生徒指導・教育相談の充実	10
（5）読書指導・学校図書館の充実	11
（6）統合型校務支援システム	11
（7）学校施設整備事業	11
生涯学習推進計画に基づく生涯学習の推進	12
（1）明治大学・成田社会人大学	12
（2）生涯大学院	13
（3）家庭教育学級	13
（4）放課後子ども教室	13
（5）子どもの読書活動の推進	14
（6）学校支援地域本部事業	14
（7）コミュニティ・スクール（学校運営協議会）	14
学校教育	15
1 施策の概要	15
（1）教職員の資質向上	15
（2）特色ある学校づくりへの支援（ドリームスクール・ジャンプ21）	15
（3）特別支援教育の推進	15
（4）スクールカウンセラー・小学校教育相談員の効果的な活用と充実	16
（5）学校体育の充実	16
（6）安全教育の推進	17
（7）情報教育の推進	17
（8）学校施設の管理と整備	17
（9）学校問題解決支援事業	18

(10) 特認校支援事業	18
2 教育センター	19
(1) 学校支援の推進	19
(2) 特別支援教育の推進	19
(3) 教育相談	19
(4) 社会科副読本「わたしたちの成田市」等の作成、配布	19
3 教育支援センター	20
4 各学校・幼稚園の特色	21
5 学校給食センター	36
(1) 食に関する指導の充実	36
(2) 献立の充実	36
(3) 衛生管理の推進	36
(4) 地域との連携	37
(5) 給食施設の整備	37
(6) 学校給食費無料化	38
(7) 食物アレルギー児等学校給食費相当額助成	38
生涯学習	39
1 施策の概要	39
(1) 生涯学習の推進	39
(2) 家庭教育の充実	40
(3) 成人教育の充実	40
(4) 青少年教育の充実	40
(5) 社会教育関係団体活動の支援	42
(6) 文化財の保護	42
(7) 令和6年度 生涯学習課事業計画	44
2 公 民 館	46
(1) 魅力ある公民館活動の推進	46
(2) サークルの育成・活用の推進	46
(3) 公民館ボランティア推進事業	46
(4) こども体験学習セミナー	46
(5) 広報活動の充実	46
(6) 令和6年度 公民館主催教室・講座計画	47
(7) 令和5年度 公民館利用状況	48
3 図 書 館	49
(1) 図書館サービスの充実	49
(2) 子どもの読書活動の推進	50
(3) 公津の杜分館・公民館図書室等によるサービス	51
(4) 障がい者サービス	51
(5) 令和6年度 図書館事業計画（抜粋）.....	51
(6) 令和5年度 図書館資料点数及び利用状況	52
資 料 編	53
成田市教育略年表	53
歴代教育長及び教育委員	56

市立学校の児童生徒数の推移	56
市立学校・幼稚園一覧	57
社会教育施設一覧	58
学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧	59
市内指定文化財等一覧	60
市内大学・高等学校・私立小中学校・私立幼稚園・私立認定こども園	63